

平成26年9月期 第2四半期決算短信〔日本基準〕(連結)

平成26年5月9日

上場会社名 コーアツ工業株式会社

上場取引所 東証二部・福証

コード番号 1743 URL <http://www.koatsuind.co.jp/>

代表者(役職名) 代表取締役社長 (氏名) 白石 純孝

問合せ先責任者(役職名) 取締役管理本部長 (氏名) 西 成人 TEL (099) 229-8181

四半期報告書提出予定日 平成26年5月15日

配当支払開始予定日 -

四半期決算補足説明資料作成の有無 : 無

四半期決算説明会開催の有無 : 無

(百万円未満切捨て)

1. 平成26年9月期第2四半期の連結業績 (平成25年10月1日～平成26年3月31日)

(1) 連結経営成績(累計)

(%表示は、対前年同四半期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 四半期純利益 | |
|-------------|-------|-------|------|--------|------|--------|--------|--------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % |
| 26年9月期第2四半期 | 4,375 | 24.3 | 225 | 820.3 | 224 | 865.2 | 201 | 466.4 |
| 25年9月期第2四半期 | 3,520 | △ 3.9 | 24 | △ 88.8 | 23 | △ 89.4 | 35 | △ 83.9 |

(注) 包括利益 26年9月期第2四半期 2億11百万円 (158.4%) 25年9月期第2四半期 81百万円 (△63.8%)

| | 1株当たり 四半期純利益 | 潜在株式調整 後1株当たり 四半期純利益 |
|-------------|-----------------|----------------------------|
| | 円 銭 | 円 銭 |
| 26年9月期第2四半期 | 26.57 | - |
| 25年9月期第2四半期 | 4.69 | - |

(2) 連結財政状態

| | 総資産 | 純資産 | 自己資本比率 |
|-------------|--------|-------|--------|
| | 百万円 | 百万円 | % |
| 26年9月期第2四半期 | 10,553 | 6,174 | 58.5 |
| 25年9月期 | 9,764 | 6,001 | 61.5 |

(参考) 自己資本 26年9月期第2四半期 6,174百万円 25年9月期 6,001百万円

2. 配当の状況

| | 年間配当金 | | | | |
|------------|--------|--------|--------|------|------|
| | 第1四半期末 | 第2四半期末 | 第3四半期末 | 期末 | 合計 |
| | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 | 円 銭 |
| 25年9月期 | - | 0 00 | - | 5 00 | 5 00 |
| 26年9月期 | - | 0 00 | - | - | 0 00 |
| 26年9月期(予想) | - | - | - | 5 00 | 5 00 |

(注) 直近に公表されている配当予想からの修正の有無 : 無

3. 平成26年9月期の連結業績予想 (平成25年10月1日～平成26年9月30日)

(%表示は、対前期増減率)

| | 売上高 | | 営業利益 | | 経常利益 | | 当期純利益 | | 1株当たり当 期純利益 |
|----|-------|-----|------|-------|------|-------|-------|------|----------------|
| | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 百万円 | % | 円 銭 |
| 通期 | 7,422 | 9.9 | 88 | 577.5 | 85 | 523.0 | 72 | 38.7 | 9.52 |

(注) 直近に公表されている業績予想からの修正の有無 : 無

※ 注記事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動（連結範囲の変更を伴う特定子会社の異動） : 無

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 : 無

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

① 会計基準等の改正に伴う会計方針の変更 : 無

② ①以外の会計方針の変更 : 無

③ 会計上の見積りの変更 : 無

④ 修正再表示 : 無

(4) 発行済株式数（普通株式）

| | | | | |
|---------------------|----------|-------------|--------|-------------|
| ① 期末発行済株式数（自己株式を含む） | 26年9月期2Q | 7,600,000 株 | 25年9月期 | 7,600,000 株 |
|---------------------|----------|-------------|--------|-------------|

| | | | | |
|-----------|----------|----------|--------|----------|
| ② 期末自己株式数 | 26年9月期2Q | 10,662 株 | 25年9月期 | 10,499 株 |
|-----------|----------|----------|--------|----------|

| | | | | |
|------------------|----------|-------------|----------|-------------|
| ③ 期中平均株式数（四半期累計） | 26年9月期2Q | 7,589,406 株 | 25年9月期2Q | 7,589,838 株 |
|------------------|----------|-------------|----------|-------------|

※ 四半期レビュー手続の実施状況に関する表示

この四半期決算短信の開示時点において、金融商品取引法に基づく四半期財務諸表のレビュー手続を実施中です。

※ 業績予想の適切な利用に関する説明、その他特記事項

上記予想は、本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

○添付資料の目次

| | |
|------------------------------------|---|
| 1. 当四半期決算に関する定性的情報 | 2 |
| (1) 経営成績に関する説明 | 2 |
| (2) 財政状態に関する説明 | 2 |
| (3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明 | 2 |
| 2. サマリー情報（注記事項）に関する事項 | 2 |
| (1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動 | 2 |
| (2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用 | 2 |
| (3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示 | 2 |
| 3. 四半期連結財務諸表 | 3 |
| (1) 四半期連結貸借対照表 | 3 |
| (2) 四半期連結損益計算書及び四半期連結包括利益計算書 | 5 |
| 四半期連結損益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 5 |
| 四半期連結包括利益計算書 | |
| 第2四半期連結累計期間 | 6 |
| (3) 四半期連結キャッシュ・フロー計算書 | 7 |
| (4) 四半期連結財務諸表に関する注記事項 | 8 |
| (継続企業の前提に関する注記) | 8 |
| (株主資本の金額に著しい変動があった場合の注記) | 8 |
| (セグメント情報等) | 8 |

1. 当四半期決算に関する定性的情報

(1) 経営成績に関する説明

当第2四半期連結累計期間におけるわが国の経済は、政府・日本銀行による経済・金融政策を背景に、緩やかな景気回復持ち直しの動きが見られるなど堅調に推移しております。

建設業界におきましては、復興関連事業や耐震補強事業等で回復が見込まれますが、受注物件の獲得競争や労務費・材料費の高騰等が影響しており、依然として厳しい状況が続いております。

このような中、当社グループ（当社及び連結子会社、以下同じ。）は当期経営基本方針として「発注量の多い地域への重点的な営業活動と技術提案力・企業評点向上による受注獲得と、原価低減による収益力アップを図る。」を掲げ、鋭意努力してまいりました。その結果、当第2四半期連結累計期間の売上高は、43億75百万円と前年同四半期に比し8億54百万円（24.3%増）増加となりました。売上高の増加、工事原価の圧縮により経常利益は2億24百万円と前年同四半期に比し2億円（865.2%増）増加、四半期純利益は2億1百万円と前年同四半期に比し1億66百万円（466.4%増）増加しました。

セグメントの業績は、次のとおりであります。

a. 建設事業

当第2四半期連結累計期間における建設事業の完成工事高は、36億15百万円（前年同四半期比33.9%増）となりました。主な完成工事は、北九州市 都市モノレール小倉線PC桁他補修工事（24-10）2億41百万円（うち当連結累計期間完成工事高1億31百万円）、鹿児島県 道路改築工事（知覧道路24-2工区）2億37百万円（うち当連結累計期間完成工事高72百万円）等であります。完成工事高の増加により営業利益は3億39百万円（前年同四半期比135.2%増）となりました。

b. コンクリート製品事業

当第2四半期連結累計期間におけるコンクリート製品事業の売上高は、6億86百万円（前年同四半期比7.7%減）となりました。自社製品売上高の増加に伴う売上原価率の低減により営業利益は39百万円（前年同四半期比36.2%増）となりました。

c. 不動産事業

当第2四半期連結累計期間における不動産事業の売上高は、41百万円（前年同四半期比7.9%減）となりました。売上高の減少により営業利益は10百万円（前年同四半期比21.3%減）となりました。

(2) 財政状態に関する説明

当第2四半期連結会計期間末における総資産は105億53百万円で、前連結会計年度末に比し7億88百万円増加しました。主な要因は現金預金が3億57百万円、受取手形・完成工事未収入金等が5億2百万円増加したことによるものであります。

負債は43億78百万円で、前連結会計年度末に比し6億15百万円増加しました。主な要因は未成工事受入金が1億27百万円減少した一方、支払手形・工事未払金等が3億97百万円、長期借入金が68百万円増加したことによるものであります。

純資産は61億74百万円で、前連結会計年度末に比し1億73百万円増加しました。主な要因は利益剰余金の増加額1億63百万円によるものであります。

(3) 連結業績予想などの将来予測情報に関する説明

平成26年9月の業績予想につきましては、平成25年11月8日に公表しました「平成25年9月期 決算短信」における業績予想に変更はありません。

業績予想につきましては、本資料発表日現在において入手可能な情報に基づき作成したものであり、実際の業績は今後様々な要因によって予想値と異なる可能性があります。

2. サマリー情報（注記事項）に関する事項

(1) 当四半期連結累計期間における重要な子会社の異動

該当事項はありません。

(2) 四半期連結財務諸表の作成に特有の会計処理の適用

該当事項はありません。

(3) 会計方針の変更・会計上の見積りの変更・修正再表示

該当事項はありません。

